

大阪公立大学生協杉本キャンパス 健康フェスタ



[健康と安全]

取り組み概要

日時：2022年10月14日(金)15:00~18:00
場所：杉本キャンパス北食堂
参加者数：40人
組合員の反応：5段階評価で最も良い5
が80%，次に良い4が20%。

概要：組合員の健康をチェックしてもら
うため、体組成計・握力測定・アルコー
ルパッチテスト・飲酒ゴーグルの体験を
実施した。

組合員が健康を確かめるきっかけに

POINT.1 企画の宣伝方法の工夫



キャンパス内にある2つの大きな食堂のすべての座席に、本企画の宣伝ポスターが貼られていました。前回の自転車点検企画の反省から、より多くの組合員の目にとまる位置に掲示することによって倍以上の組合員を集めることが出来ました。

宣伝は、印象×回数で決まります。組織部員が宣伝ポスターの作成方法やデザインを工夫し、企画前から座席1つ1つに地道に宣伝活動を行うことで、企画の大成功へと繋げることが出来ました。

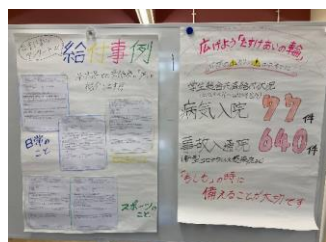
POINT.2 三密を避けた運営方法

今回は、体組成計・握力測定・アルコールパッチテスト・飲酒ゴーグルの4つの体験が用意されていました。限られたスペースを有効に活用し、空いている体験にうまく誘導することによって、組合員の待ち時間を少なくし、三密を避ける運営上の工夫がなされていました。

結果的に、アンケートの評価も良い結果となり、組合員からの高い満足度を得ることが出来ました。



POINT.3 共済活動も忘れない



今回の健康フェスタに合わせて、組織部員が力を合わせてCO・OP学生総合共済の給付ボードを作成しました。大阪公立大学生のたすけあいアンケートの中から、実際の給付事例や給付件数などを分かりやすくまとめ、組合員に報告することで、学生総合共済への加入促進および予防活動がなされていました。

このように、ある企画にちよい足しする形で共済活動が取り入れられている点が素晴らしいです。